

手をつなぐ
鹿島育成園だより
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
 〒314-0016
 茨城県鹿嶋市国末1539-1
 TEL 0299(82)6464
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園(児童寮及び育成寮)
 〒311-2401
 茨城県潮来市大賀438-4
 TEL 0299(66)3439(代)
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円

児童寮の卒業生の皆さん おめでとうございます



新型コロナウイルス感染症

園長 高橋 英一

新年を迎えた喜びも束の間、中国で発生した新型コロナウイルス感染症は瞬く間に全世界に伝播し、日本国内で死亡する事例も出てしまいました。ここで政府の対応を云々するのは止めて、当法人の事業にどの様な影響が出ているのかをお伝えします。今月初めの段階で利用者及び職員で罹患又はその疑いの有る人は居ません。

この広報紙にも記載していますが、インフルエンザA型の集団発生があり、それに対する環境を整えた事が役に立っていると思われます。しかし外出は元より、小中高の臨時休校により園の児童は大分ストレスが溜まっている様に見えます。又、マスクは底を尽き、消毒用のアルコールも入手困難な状態になりましたが、この原稿を書いている最中、ご父兄から大量の飲料水と消毒薬の寄付の連絡が有り、少しホッとしています。一日も早く元の生活に戻りたいと願っています。



個別支援計画から

支援員 寺崎 有紀

ちようど一年前当広報紙3月号に載せました、リサイクル班の構造化の途中経過について書かせて頂こうと思います。

リサイクル班では利用者さん一人一人に合わせ、わかりやすく作業を習慣化出来るように構造化を一年前から取り組んでいます。まずフリップボードにて一日の流れを視覚的に明確にすることに、次の作業に対するスムーズに行動に移し取り組むことができて始めていると感じます。空き缶のリサイクル作業では、それぞれ利用者さん今日潰す予定の本数の空き缶を籠に入れ渡します。その籠を使って作業してもらうことにより終了までの見通しを可視化する事が出来、集中が途切れなくなりました。加えてそれまで皆一斉にやっていた作業を一人ずつ順番に作業してもらうことにより、他者との接触とおしゃべりが激

減し作業への集中力がとても高まりました。

歩行時にはペアを固定化し、歩行コースを3つに限定することにより、利用者さんのパニックや大きな声出しもなくなり、落ち着いて歩行が出来るようになりました。

このように構造化を進める中、利用者さんが作業参加時刻に遅れたり、参加自体に拒否反応を示したりする方もあり、利用者さんの作業参加をどのように図るかが今後の課題と考えています。これからも課題に向き合い、構造化を図るよう、弛まぬ声かけや分かりやすく伝える工夫など、支援プランにて構築していこうと考えています。



毎日、空き缶つぶしも頑張っています！



研修報告

第31回こころの療育セミナー

に参加して

児童指導員 戸村 典代

1月31日に開催された「第31回こころの療育セミナー」に参加しました。

まず、弘済学園におけるBADLの指導、支援を学びました。利用者自身で着脱衣が出来るよう、印や名前を縫い付ける位置を統一し、洋服の前後を判別し易くする、カゴに仕舞う衣類の順番、「脱ぐ↓たたむ↓着る」を一連の流れとして徹底する等、支援の統一化が図られていました。次に、一つのことを許容すると別の物への拘りに広がり易い等行動障害について事例を用いて説明され、「不明確(曖昧)なルール」は「気持ちの揺れ、こだわりの広がり」に、「根気強さ・目的に一貫性を持つこと」は「分かり易さ、安心感」に繋がることを学びました。弘済学園では、一日の流れや場

所、人を固定し基本的な同じプログラムを行い、構造化された環境をつくり状況を捉え易くし、問題行動が出る前に対応できているそうです。洗顔、歯磨き支援の場面を見学したところ、洗顔・歯磨きを個別に支援しているあいだ、他の利用者は近くの椅子に座り待機していました。社会性を広げるうえで、「待つ」ことはとても大切なことだと思います。職員が、事前に「今からします」と声をかけ、終了後にタッチをしながら「できました」とお互いに挨拶し、できたことを認めていたことが印象的でした。小さな成功体験を積み重ねて「自分のことをしっかりと見てくれる」「褒めてくれるからやってみよう」という気持ちを育てていくのだと感じました。常に自分の支援に対し問いかけをしつつ、他の職員と共に「どのようにして支援の統一化を図るか」を模索しながら日々の業務に従事していかなければならないと思いました。





将来に向けて

児童寮 K・S

僕は、会社になんていないが、決まりました。そのために、体調かんにきをつけ休まないうように仕事をがんばりたいと思います。それから、体力をつけたり力をつけたりしたいと思います。自分からコミュニケーションションをかんでいて色々なわだいを言えるようにがんばりたいです。また、ほうこく、れんらく、そうだんを大切にし、どりよくしていきたいと思います。なので、にがてなことにもがんばっていきたいと思います。それから、仕事のやりかたをおぼえてドラム缶をころがしたりドラム缶を上にかさねられるようにしたいです。また、学校の作業でもやっていて、メモ帳にわからないことをかいたりして、会社でもはつきできるようながんばりたいと思います。

さいごになりますがおうえんをよろしくおねがいたします。



運営連絡会議 (2/15)

統括主任 荒井 俊光

令和元年度第2回当センター運営連絡会議を2月14日に実施しました。昨年度同様各センターからの事例についてケースカンファレンスを行いました。内容も難事例が多く就業面から生活面かと切り離せないケースが多数あり、各センターが日々苦戦している事を理解出来ました。カンファレンスでは多数の意見や助言等が活発に交わされました。決定的な解決策には至らなかったケースもありましたが、今後の支援の手掛かりになったと考えます。

また、千葉県内の2センターからも出席して頂き、千葉県独自の福祉制度やセンターの取組を学ぶ事が出来ました。

来年度の第2回運営連絡会議もケースカンファレンスを通して情報の共有を図る会議を主催したいと考えています。



節分といえば・・・鬼ライス!



新年恒例お餅つき!!



現在、生活介護では、幅広い年齢層の方たちが活動しています。貼り絵や絵画を発表する場として、カレンダーの制作を始めてから早いもので、6年が経ちました。感謝の思いを込めて、一つ一つ利用者さんがメッセージを書き込んだカードを添えています。作品を制作するにあたり、「本人のできること、得意なことを活かす」は当初から変わらず、心掛けています。これからも皆で力を合わせて取り組んでいきたいと思っています。



支援員 佐藤 哲



事務員

鈴木 かおり

先日久しぶりに友人たちとカラオケに行きました。歌う曲は決まってあのころ

ヒットした曲。高校を卒業し、早や20年以上。お決まりの曲で盛り上がる。楽しいこと、辛いこと、悲しいこともあったあの頃。思い出話に花が咲く。今は何でも笑って話せるね・・・みんな家庭を持ち日々家事や育児に追われる毎日。そんな毎日だからこそ感じるホッと息抜きできる自分の時間。今年娘が18歳になり、まさに今「あの頃」を過ごしている。思わず自分のあの頃の姿と娘の姿を重ね合わせ、改めて娘の成長と共に自分の老いを感じる。娘には、今いる友人やこれから出会う仲間を大切に「今」を過ごして欲しいと思う今日この頃です。



健康だより

看護師

渡辺 加代

今年「感染症の予防及び発症時の対策マニュアル」を従来のものから新たにし、手洗い、消毒の徹底し感染症の拡大の予防に努めてきました。

1月に児童寮内でインフルエンザの集団感染が発生してしまいましたが、マニュアルを活用し、早期に適切な対応が図れ、職員全体が意識を持つことにより、更なる拡大を防げたのではないかと考えます。

インフルエンザ罹患者数

	利用者	職員
児童寮	14名	5名
育成寮	1名	1名
アイリス	1名	1名
グループホーム	1名	1名

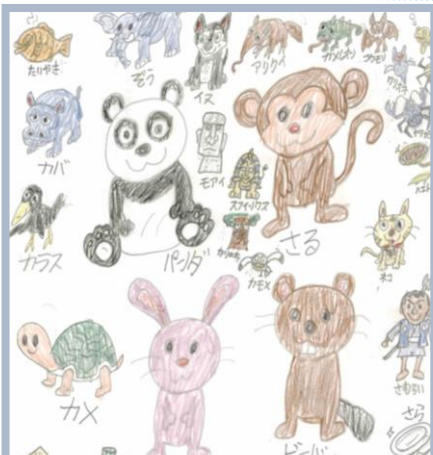
(R元年11月～2年1月期)

新型コロナウイルスによる感染の拡大を防ぐため、当園では当分の間訪問者の受け入れ、面会等を制限させていただきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

短期入所・日中一時利用状況

(平成31年4月～令和2年1月)

日中一時支援				短期入所			
		児童寮	育成寮			児童寮	育成寮
人数(名)	男	40	47	人数(名)	男	39	34
	女	12	43		女	7	25
	計	52	90		計	46	59
延日数(日)	男	74	352	延日数(日)	男	211	310
	女	113	205		女	25	82
	計	187	557		計	236	392



坂本勇也さんの作品

鹿島育成園ギャラリー

寄付・寄贈・招待

株式会社リクルートライフ

スタイル 様 (東京都)

馬主協会 様

(東京都)

リスカ株式会社 様

(茨城県)

行事予定

- 3月 3日 児 雛祭り
- 9日 児 鹿島特別支援学校
- 15日 育 高等部卒業証書授与式
- 17日 児 鹿島特別支援学校
- 4月 1日 法人 辞令交付式
- 7日 児 入学式
- 10日 児 入園式
- 16日 児 いちご狩り
- 19日 育 保護者会(予定)
- 5月 17日 育 面会日

編集後記

今年度ももう終わると思うとこの一年わたし何していったっけ・・・毎年思います。携帯の写真を取り返ってこんなこともあったなと懐かしい思い出に浸りながらも、これからの子ども達の成長が楽しみです。(吉田)

